

あした 元気に なあれ

Vol.
96



長野市民病院広報誌 2025年9月発行

リードスペースメーカー治療
ロボット支援下肝切除開始

第91回 知っておきたい医療の知識
生成AI活用の現状について
健診センターからお知らせ
学生職場体験
ご寄附へのお礼
ふれ愛デー(病院祭)のお知らせ



1992年 建設工事着工



2019年 南病棟増築後

特集

おかげさまで

Hospital Now.42

~30th anniversary~

開院 30周年

特集

おかげさまで

開院 30 周年



病院全景
(2024年6月)

長野市民病院は1995年（平成7年）6月、6診療科・150床で開院以来、患者、市民の皆さまと手を携え、地域に開かれた病院としての医療を実践してまいりました。

2016年（平成28年）4月に地方独立行政法人に移行して以降も、地域の皆さまから選ばれる病院をめざして、**がん診療**、**救急診療**、**脳・心臓・血管診療**を診療の柱に据え、高度で専門的な医療を提供しています。

2023年4月には、病院再整備事業の中で3階建ての新棟（東館）をグランドオープンしました。健診センター、地域包括ケア病棟、透析センターを拡充し、予防医療、在宅医療を強化しています。また、翌5月には病院内店舗としては県内初となる「ドトールコーヒーショップ長野市民病院店」がオープンしました。

なお、2023年6月には地方独立行政法人化後、より効率的な経営で連続して黒字を確保し、地域の基幹病院として高度医療や救急医療等を行ってきたことなどが評価され、「令和5年度自治体立優良病院総務大臣表彰」を受賞しました。

そしてこのたび、皆さまのおかげで2025年6月に開院30周年を迎えることができました。現在は38診療科、400床で運営しております。

職員一同、引き続き地域の皆さまから選ばれる病院をめざして努めてまいりますので、ご支援をよろしくお願いいたします。



自治体立優良病院表彰(総務大臣賞)
受賞(2023年6月)



ドトールコーヒーショップ
長野市民病院店オープン(2023年5月)



開院30周年記念式典
(2025年5月)



近年の取り組みと 新規医療機器のご紹介

治療計画CT
Somatom go.Sim



64列CT BrightSpeed



血管撮影装置
Alphenix INFX-8000V



2021年

近年の取り組み

2022年

4月 ロボット手術センター開設

2023年

1月 大腸外科開設

4月 IBD(炎症性腸疾患)センター開設

6月 がん生殖医療チーム発足

7月 がんセンターオープン

2024年

1月 精神科・心療内科開設

4月 内科・血液内科開設

MASH(代謝異常関連脂肪性肝炎)外来開設

6月 手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」の

2台(X+Xi)体制スタート

12月 新看護体制セル看護提供方式®導入

2025年

4月 VAD(植込型補助人工心臓)外来開設

胃・食道外科開設



2022年



タイムラプスインキュベーター
(胚培養器)

mediVRカグラ(神楽)

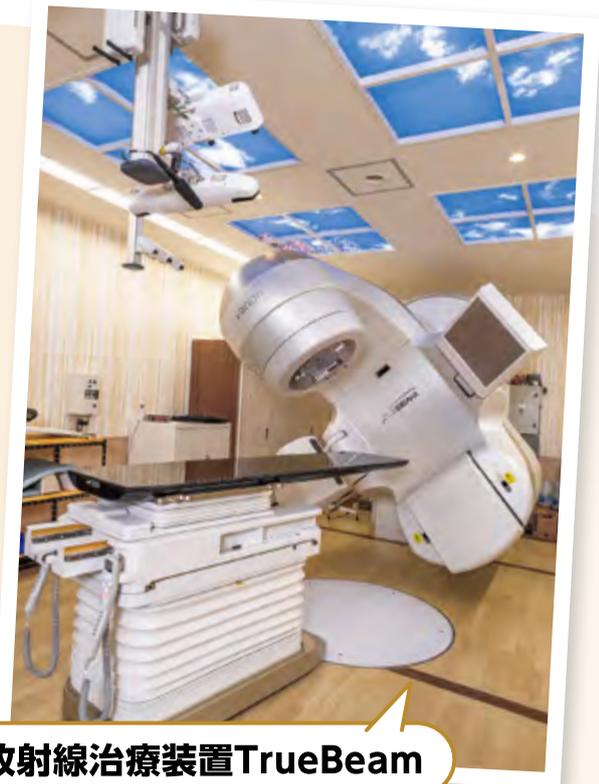


3.0テスラ(T)
MRI MAGNETOM Vida



2023年

手術支援ロボット da Vinci
(ダ・ヴィンチ) Xi



放射線治療装置TrueBeam

2024年

2025年 8月

\ 甲信地方初! / 「AVEIR™ DRシステム」による 心房・心室両方のペースメーカー 植込み手術を実施

このたび長野市民病院では、甲信地方（長野県、山梨県）で初めて、最新のリードレスペースメーカー「AVEIR™ DRシステム」を用いて、心房と心室の両方にペースメーカーを植込む手術を実施しました（写真1・2）。

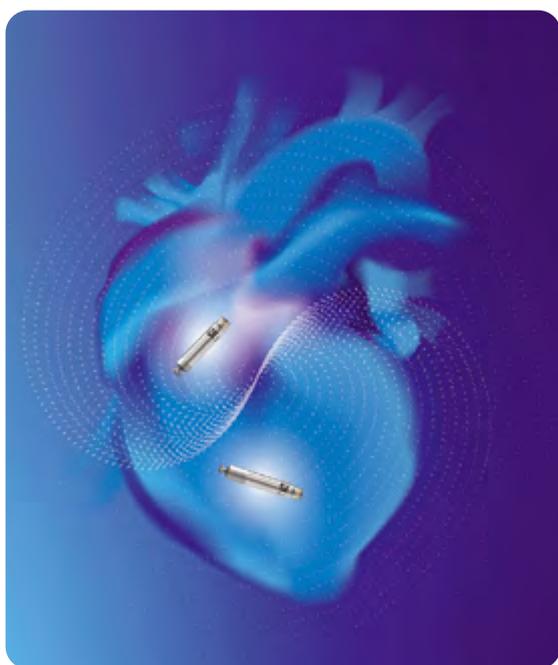


写真1 提供:Abbott社

リードレスペースメーカーは、従来のペースメーカーのようなリード（電線）を必要とせず、心臓内に直接本体を植込む新しいタイプのペースメーカーです。体表面にデバイス（機器）がないため**上肢の可動域制限がなく**、創部感染の心配もないため、患者さんの生活の質向上に大きく貢献することが期待されています。

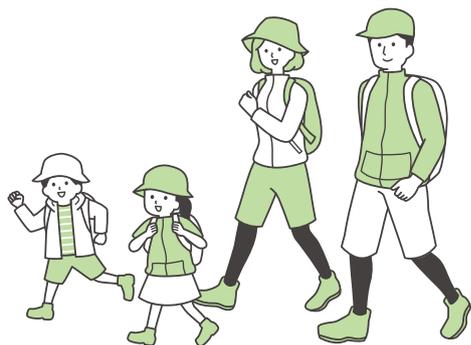


写真2 提供:Abbott社

2025年6月より

ダ・ヴィンチによる 「ロボット支援下肝切除術」を 開始しました

当院は、この術式では信州大学、佐久医療センター
に続き、県内3番目の実施施設となりました。



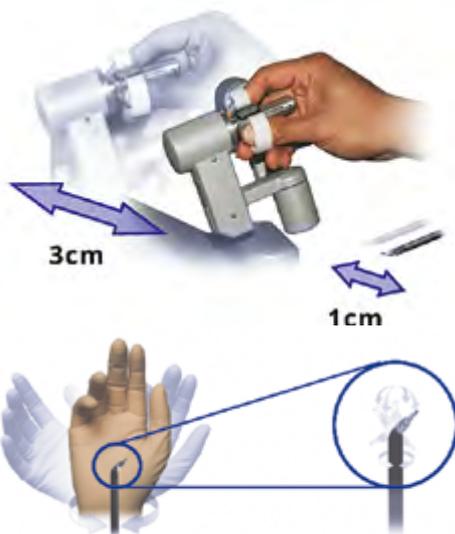
ダ・ヴィンチによる
手術のメリット

- ① 体への負担が少なく、回復の早い手術
- ② 人間には真似できない超精密な動きを実現
- ③ 深い部分までよく見える3D拡大内視鏡カメラ

人間の手首 以上の稼働域

check

- 動かす方向が自然なため、直感的に操作ができる
- 鉗子には手首(関節)があり、あらゆる方向に動かすことができる



手首は540度(1回転半)まわる
7自由度(7つの関節をもつ)

深い部位までよく見える 3D拡大内視鏡カメラ

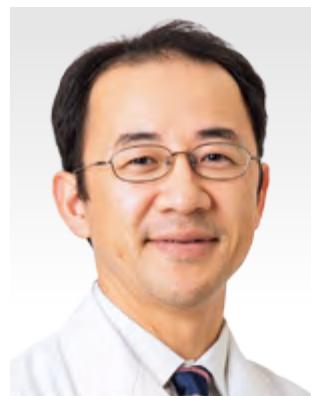
- 三次元(3D)ハイビジョンモニターが採用されており、奥行きまでわかる立体的な映像として映し出される
- さらにズーム機能により、体内の奥深くに位置する臓器の細かな部分まで拡大されてよく見えるので、手術の質は格段に上がる



今後もより質の高い医療を提供できるよう、技術の研鑽と安全管理に努めてまいります。

長野市民病院での

生成AI活用の 現状について



草野 義和
くさの・よしかず
上席副院長
情報システム室室長

長野市民病院では、2025年を「生成AI（人工知能）導入元年」と位置づけて、職員が生成AIに親しみを持ち、自然に活用できるようにすることを目指し、病院全体で取り組みを進めています。その活動の中心となっているのが、生成AIを含めたITの専門家チーム「チームデジタル2.0」です。最近では、生成AIに関心を持ち、院内で生成AI活用の担い手となる「デジタ

ルアンバサダー」と呼ばれる仲間も加わり、活動の輪が広がっています。

これまでの生成AI活用事例は、大きく3つあります。

1つ目は、

病棟での患者さんやご家族への説明内容を文字に起こし、要約して記録に残す、「**説明の文字起こしと要約**」です。これまで**は説明が終わった後に医師の記**

憶を頼りにカルテへ記載していましたが、生成AI活用により時間の短縮だけでなく、記録の正確性の向上や記載漏れを防ぐ効果も得られています。

2つ目は、

「**救急外来での病歴確認**」です。救急隊から搬送要請があつてから救急車到着までの数分間で、その患者さんがこれまで当院で受けた治療歴を生成AIが要約

し、医師や看護師が到着前に確認できるようになりました。これにより、より迅速で適切な初期対応が可能になっています。

3つ目は、

「**病棟回診の情報収集**」です。入院中の患者さんには、主治医だけでなく他の診療科の医師や看護師がチームで診察を行うことがあります。代表例が排尿ケアチームで、排尿に関するトラ

ブルを抱える患者さんのもとへ毎週訪問し、投薬などのアドバイスを行っています。回診の前日には情報収集と準備を行います。以前は2時間以上かかっていた作業が、生成AIの活用により30分で完了するようになり、劇的に短縮されました。

私たちは、生成AIを取り入れることで、生成AIに任せられる業務は生成AIに任せ、その分患者さんと直接向き合う時間をより多く確保するとともに、患者さんに最適な情報や治療をお届けすることを目指しています。

長野市民病院は、これからも安全で温かみのある医療を提供できるように、生成AIを上手に活用してまいります。

今後は、**外来診療での活用も予定**しています。医師と患者さんの会話を生成AIが文字起こし、要約する仕組みで、9月からいくつかの診察室で試験的に導入しています。さらに、患者さんへの説明文章やビデオの作成にも生成AIを活用する**予定**です。

説明文章では、その時点での患者さんの状態に即した内容を作成できるため、よりの確な情報提供が可能になります。



※画像はイメージです

人間ドック 健診施設機能評価 (Ver.5.0) の認定を受けました

2025年 4月

当院健診センターは、公益社団法人日本人間ドック・予防医療学会が実施する「人間ドック健診施設機能評価 (Ver.5.0)」の更新審査を受け 2025年4月付けで認定を受けました (写真1)。

「人間ドック健診施設機能評価」は、健診施設の質の向上と質の担保を目的に、5年毎に更新審査が行われます。今回の Ver.5.0 では、「理念達成に向けた組織運営」、「受診者中心の良質な健診の実践」、「継続的な質改善の取り組み」の3領域、114項目について審査が行われました。

当院健診センターは 2014年4月に初回認定を受け、今回が2度目の更新 (認定) となります。

また、2024年度に「人間ドック健診施設機能評価」の審査を受けた全国の施設の中から、当院健診センターの「課題共有シートを活用した機能評価準備体制～保健指導実施率向上の取り組み事例～」が評価され、令和7年(2025年)8月22日(金)～23日(土)京都市で行われた第66回日本人間ドック・予防医療学会学術大会で「努力賞」をいただき、表彰を受けました (写真2・3)。



写真1



写真2



写真3



筋骨健診・ 専門ドックのご案内



当院の健診センターは日帰り人間ドック、労働安全衛生法に基づく企業健診、生活習慣病予防健診、特定健康診査などの健康診断のほか、筋骨健診（フレイル健診）、特定の部位での疾患やがんの早期発見・治療を目的とした専門ドック（脳ドック、膵臓がんドック、心不全ドック）も実施しています。

胃内視鏡検査は全員細径スコープで実施

2024年4月からは胃内視鏡検査を受けられる方全員に、今までの直径7~10mmよりも細く、体に負担の少ない5~6mmの細径スコープ（写真4・5）で実施しており、大変ご好評いただいています。鼻から入れる経鼻内視鏡も実施しています。

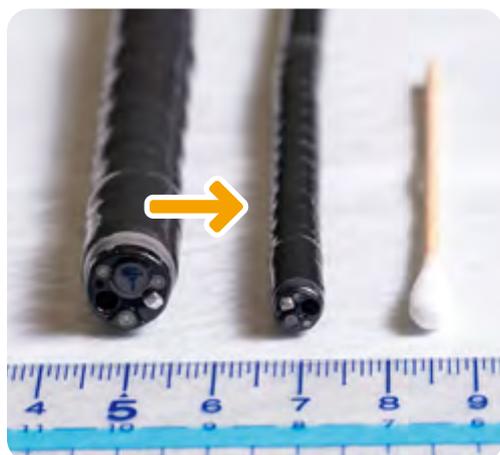


写真4

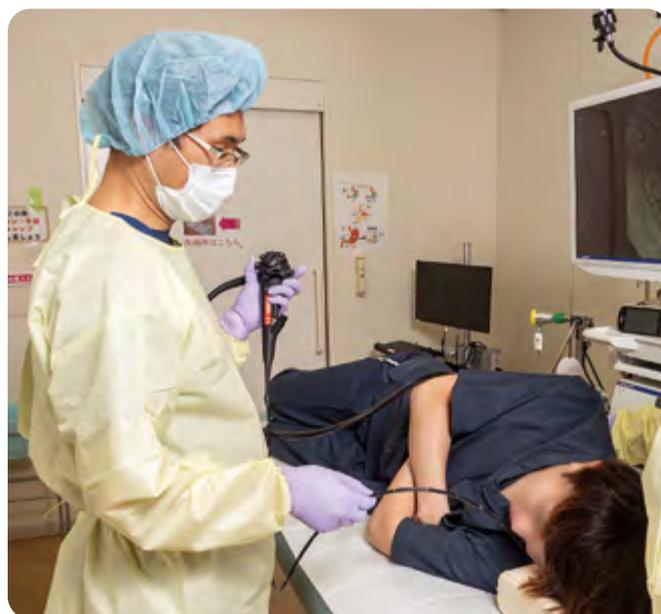


写真5

健診センター | TEL.0800-800-5641 (直通フリーダイヤル)
 予約専用電話 | 受付時間:月曜日~金曜日 ※13:00~16:00

健診センター | TEL.026-295-1171 (直通)
 相談用電話 | 受付時間:月曜日~金曜日 ※13:00~17:00

※いずれも祝日、国民の休日、年末年始(12/29~1/3)を除く

学生職場体験

高校生看護師体験



当院では、医療現場のリアルな体験を通じて、医療職への理解や関心を深め、将来の職業選択につなげることを目的として、毎年地域の高校生を対象とした「看護師体験」を実施しています。

7月30日(水)と8月5日(火)の2日間開催し、多数の応募者の中、18校から59名(男子11名、女子48名)が参加しました。

参加者は、看護師のユニフォーム(スクラブ)に着替え、当院の創立30周年記念動画を視聴した後、病院や看護部の概要、看護師の仕事やその魅力について説明を受けました。AEDの操作体験や車椅子・ストレッチャーの体験を行い、グループごとに、ER(救急外来)、



リハビリ室、ヘリポートを見学しました。ERでは、実際に患者さんが搬送される場面に遭遇したグループもあり、「ドラマで見るような光景で、緊張感を感じた」といった声も聞かれました。

病棟で実際に患者さんの足浴や手浴を看護師と一緒にいき、「患者さんに『ありがとう』と言ってもらえて嬉しかった」という声が多くありました。看護師との交流会では、具体的な体験談や進路についてのアドバイスが伝えられ、高校生たちは目を輝かせて聞いていました。

全体を通して高校生からは、「看護師の仕事や病院の雰囲気を知ることができてよかった」「看護師になりたい気持ちがさらに強くなった」といった感想が寄せられました。

参加された高校生の皆さんが、医療現場のやりがいや大切さを肌で感じ、将来の進路や夢に向けて一步踏み出すきっかけになることを願っています。





ご寄附
いただいた
車いす



ご寄附のお礼



2025年4月26日、長野北東ロータリークラブ様より高性能車いす2台をご寄附いただきました。

お名前の公表を希望されていない多くの皆さまからも貴重なご寄附をいただいております。この場をお借りし、改めて御礼を申し上げます。

皆さまから頂戴いたしましたご寄附は、人材育成、地域の皆さまの健康づくり、病院の機能強化などに使用させていただきます。

学生職場体験

中学生職場体験

「自分の将来や夢・希望について考え、働くことの意義を学び、社会に貢献する喜びを知るとともに、将来の社会人としての役割を考える」という目的のもと、長野市内の4校から7名(男子3名、女子4名)の中学生が、2日間にわたり病棟で職場体験を行いました。

体験内容は、当院の看護補助者に同行し、退院後のベッドの清掃やシーツ交換、環境整備、検査やリハビリを受ける患者さんの付き添い、転棟する患者さんの荷物搬送、食事の配膳など多岐にわたりました。

医師志望の生徒は医師と直接話す機会があり、「お医者さんと話ができてとても嬉しかった」と感想を寄せてくれました。また、「想像以上に大変だったけれど、自分自身が成長できた」「患者さんに



笑顔で挨拶したら、笑顔で返してもらえて嬉しかった」「患者さんのことを大切に考えながら働いている姿がすごいと思った」など、参加した生徒たちから多くの前向きな声が聞かれました。

今回の体験を通して得た学びや気づきが、今後の成長や将来の目標につながることを期待しています。

お知らせ

第17回

\ 病院祭 /

ふれ愛デ♡

2025年

9月27日(土)

9:30~14:30

第45回市民健康講座

時間 / 10:00~11:00 (開場9:30)

入場
無料

第1部

「高血圧の正しい理解と予防」

講師 / 院長補佐 兼 循環器内科部長 笠井 俊夫

第2部

「脳健康を守る」

～認知症予防とアルツハイマー病治療の最前線～

講師 / 副院長 兼 脳神経内科部長 山本 寛二



施設見学ツアー、遊び広場(ふあふあ)、キッズコーナー、各種コンサート、おなじみの各種体験コーナー、キッチンカー出店等を予定しています。また、新しいイベントや展示も予定しています。

世界糖尿病デー記念イベントのご案内



world diabetes day
14 November

糖尿病講演会

長野市民病院 市民健康ホール

2025年

11月13日(木)

第1部

時間 / 11:00~11:30

「糖尿病予防のためにできること」

講師 / 糖尿病・内分泌内科医師 武市 哲

無料
申込不要

第2部

時間 / 11:30~12:15

「糖尿病とともに生きる～認知症予防にもなる簡単な運動と脳トレ～」

講師 / NPO法人ながの健康サポートセンター 西脇 かおる先生

どなたでもお気軽にご参加ください。

パネル展示とブルーライトアップも予定しています。

11月10日(月)~11月14日(金) エントランスホール

詳細は病院ホームページをご覧ください



楽しいイベントや
各種体験が盛りだくさん！



消防署



警察署



自衛隊

第17回 病院祭

長野市民病院 ふれ愛デー

2025.9.27 土

時間 9:30~14:30

会場 長野市民病院

入場無料
申込不要



第45回 市民健康講座

開演 10:00(開場9:30) 閉演11:00

講演①「**高血圧**の正しい理解と予防」
院長補佐・循環器内科部長 笠井 俊夫

講演②「**脳の健康**を守る
~認知症予防と
アルツハイマー病治療の最前線~」
副院長・脳神経内科部長 山本 寛二

施設見学ツアー

QRコードスタンプラリー

白衣、ナース服で撮影！子ども写真館

薬剤師になろう(お菓子集め)

AED体験、松葉杖・車いす体験、スキンケ
ア・手洗い体験

デコパージュ体験

吉田東町神楽保存会による神楽(9:30~、11:30~)

キッズバイオリン(10:30~)

医師のフォークデュオライブ(12:00~)

長野県警察音楽隊(13:30~) **コンサート、発表**

※ キッズコーナー

※ 遊び広場(エアートランポリン
:ふあふあ)

※ 消防署ブース(煙ドーム体験等)

※ 警察署ブース(交通安全啓発活
動等)

※ 自衛隊ブース(災害救助パネル
展示等)

※ 検診車ブース(乳がん検診車)

※ サポートカー実演、セニア
カー試乗

※ 骨密度測定

※ 医師と話そう！健康・医療相談

※ 口腔ケア相談会

※ 管理栄養士による栄養相談

※ がん・すまいるサロン
(がん教室 アビランスケア)



キッチンカー

「ひっぱりだこ号」直売



プロバスケットチーム

元 信州ブレイブウォリアーズ選手

佐藤 託矢氏による

講演&バスケット教室

(11:00~)

※ 動きやすい服装で、上履き(運動靴)を
持参のうえご参加ください



当院では、「地域医療連携」を推進しております。

当院を受診される場合、かかりつけ医等からの紹介と予約が必要となります。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。お問い合わせ（地域医療連携室まで）TEL.026-295-1199（平日8:30～18:30）

長野市民病院外来診療担当日一覧

記号の説明

- ：初診担当 ◎：完全予約制 ◇：午前のみ ☆：午後のみ
- ▼：11時診療開始 ◆：紹介のみ ▲：紹介、救急のみ
- ：第1・3・5週 □：第2・4週



外来診療担当表は、9月1日現在で作成されております。
最新の担当表については病院ホームページでご確認ください。

診療科	月	火	水	木	金
呼吸器内科	○◇吉池 文明 ○野沢 修平	皆川 鮎海 ○野沢 修平	—	吉池 文明 野沢 修平	○皆川 鮎海
消化器内科	○原 悦雄 ○原 大地 ○中村 直樹 ☆米山翔一郎	◇中村 直樹 ○米山翔一郎	○鈴木 宏 ○◇高 裕 百瀬 信明	○原 大地	原 悦雄 木澤 幸里 鈴木 鷹明 宮百 裕信 百瀬 裕子 高関 亜矢
肝臓内科	○國本 英雄	—	國本 英雄	○◇岩垂 隆諒	—
循環器内科	○◇笠井 俊夫 ○☆宮城 拓弥	○持留 智昭	○◇池田 宇一 ☆小松 稔典 ☆笠井 俊夫 ○☆熊谷 悠	○☆神崎 佑介 ☆熊谷 悠	神崎 佑介 ○小松 稔典 ☆宮城 拓弥
フットケアセンター	—	—	○☆持留 智昭 (13:30～)	—	—
腎臓内科	○☆田尻 知美	○◇山崎 大樹 ○☆杉浦 宏尚	—	◇山崎 大樹 ○◇杉浦 宏尚	○◇田尻 知美
糖尿病・内分泌内科	☆佐野 麻美 ○武市 哲	○宮本 晃男	武市 哲	○宮本 晃男 ○佐野 麻美	☆西井 裕
血液内科	○☆住 昌彦	—	—	○◇住 昌彦	—
脳神経内科	◇山本 寛二 ○◇近藤 恭史	○◇山本 寛二 ○◇増子 真嗣	○◇増子 真嗣 ○◇近藤 恭史	○◇山本 寛二 ○◇近藤 恭史	山本 寛二 ○増子 真嗣
内科	—	○☆後藤 麻友子 ☆荒川 正大	—	—	—
緩和ケア内科	—	○◎久保 佳子	—	—	—
膠原病外来	○非常勤医師(信州大学)	—	—	—	—
精神科・心療内科	○◇両角 智子	—	◇両角 智子	—	◇両角 智子
小児科	○高山 雅至 ○松村 知彦	○松村 知彦 ○森田 舞子	○高山 雅至 ○青沼 架佑 ○森田 舞子	○高山 雅至 ○松村 知彦	▼高山 雅至 ○松村 知彦 ○森田 舞子
消化器外科 肝臓・胆のう・膵臓外科 大腸・食道外科	○高田 学 ○林原 香織	○関 仁誌 ○高橋 祐輔	○佐近 雅宏 ○朴 容韓	○小林 聡	○大塚 久総 ○関 仁誌
臨床腫瘍科	◇関野 康	—	◇関野 康	—	○関野 康
整形外科	藤澤多佳子 中村 功 ☆橋本 瞬 柳澤 架帆 清水 翔太	藤澤多佳子 日野 雅仁 松田 智 藍葉宗一郎	新井 秀希 中村 功 ☆藍葉宗一郎 橋本 瞬	新井 秀希 日野 雅仁 橋本 瞬 ☆清水 翔太	新井 秀希 藍葉宗一郎 ▲中村 功 柳澤 架帆
リウマチ科	—	—	藤澤多佳子	—	—
形成外科	○長屋 裕之 滝 建志	○滝 建志 長屋 裕之	○長屋 裕之 滝 建志	○滝 建志 長屋 裕之	○長屋 裕之 滝 建志
脳神経外科 脳血管内治療科	○草野 義和 非常勤医師(信州大学)	○脳神経外科医師	○脳神経外科医師	草野 義和 ○桑原 晴樹	—
呼吸器外科	○竹田 哲	○志村 昌俊	○竹田 哲	○志村 昌俊	—
乳腺・内分泌外科	—	西村 秀紀 ☆中島 弘樹	○中島 弘樹	西村 秀紀 ☆中島 弘樹 ○井地 瞭子	◇中島 弘樹 ○◇井地 瞭子
心臓血管外科	☆山本 高照	☆福家 愛	—	○山本 高照 ○◇福家 愛	—
皮膚科	村田 浩	村田 浩	村田 浩	村田 浩 齋木 實(第1・3週)	村田 浩
泌尿器科	加藤 晴朗 山本 哲平	雲田 繕雅 羽場 知己	加藤 晴朗 飯島 和芳 小柴 将史	□羽場 知己 上園 拓 ◆加藤 晴朗	飯島 和芳 山本 哲平 雲田 繕雅
婦人科 上段は婦人科疾患担当 下段は生殖医療担当	○◇藤野翔太郎	○◇村元 勤 ○☆佐近 普子	○◇今井 宗 ○☆本田 理貢	○◇小林弥生子	○◇山本 さやか
眼科	◇村元 勤	◇佐近 普子	◇本田 理貢	◇婦人科医師	◇本田 理貢
耳鼻いんこう科 頭頸部外科	○風間 淳	風間 淳 ○中村 さち子	風間 淳 ○宮坂 英樹	○風間 淳	○風間 淳
放射線治療科	大塚 明弘 横溝 道範	横溝 道範	大塚 明弘	兒島 大貴 横溝 道範	大塚 明弘 兒島 大貴
放 射 線 治 療 科	交替制	○橋田 巖	○松下 大秀	—	交替制
歯科／歯科口腔外科	○橋詰 正夫 ○船岡 勇介	○橋詰 正夫 ○小嶋 嘉子	☆小嶋 嘉子 ○船岡 勇介	○非常勤医師(信州大学) ○☆小嶋 嘉子	○船岡 勇介 ☆橋詰 正夫 ☆小嶋 嘉子
救 急 科 8:30～17:30 担当医	一本木邦治	高橋 詩乃	一本木邦治	高橋 詩乃	一本木邦治